

第 57 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 3 年 11 月 25 日（木）午後 4 時 30 分から午後 4 時 45 分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、山下副知事、古川副知事、鈴木副知事、企画理事兼商工労働観光部長、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、京都府議会事務局長、教育長、警備部次長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局副局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

- ・京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催します。
- ・本日は、最近の感染状況等を踏まえ、今後の対応について協議いただくこととしています。
- ・それでは西脇知事に会議の進行をお願いします。

【知 事】

- ・まずは、この間、医療現場の第一線で御奮闘いただいております医療従事者の皆様に、心から感謝を申し上げます。
- ・11月22日には、1年5ヶ月ぶりに府内の新規陽性者数が0人になりました。緊急事態宣言が解除されてから、2ヶ月近くになりますが、府民、事業者の皆様の御協力により、感染状況はかなり落ち着いてきていると考えています。
- ・全国的にも、感染状況は落ち着いており、11月19日の国の対策本部においては、感染リスクを下げながら、経済社会活動の継続を可能とする新たな日常の実現を図るとの基本的対処方針が新たに示されたところです。
- ・本日の京都府の新規感染者数は1人、7日間移動平均は2.43人、前週比が0.4倍です。ただ、ウイルスがいなくなったわけではありません。引き続き、感染防止対策が必要だと考えています。
- ・本日はこのような状況を踏まえ、今後の対応について、議論したいと考えています。
- ・まずは、最近の感染状況等について、健康福祉部長から御報告をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料1に基づき報告

【知 事】

- ・続きまして、今後の取組について、危機管理監から、事務局案の説明をお願いします。

【危機管理監】

※資料2に基づき説明

【知 事】

- ・続きまして、次の感染期への備えについて、健康福祉部長から説明をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料3に基づき説明

【知 事】

- ・ここまでの説明について、専門家会議の松井議長から御助言をよろしくをお願いします。

【専門家会議議長】

- ・現在の感染状況は、府民の皆様の感染防止の取組と、ワクチン接種への御理解、御協力の賜物です。深く感謝を申し上げます。
- ・ワクチンが重症化予防に大変効果があることは、間違いないですが、一方で、ワクチン接種をしていても感染する、ブレイクスルー感染も明らかになっています。
- ・これから年末年始に向けて、人の流れが活発になると、感染の機会が増えます。府民の皆様には、引き続き、感染防止の取組をお願いします。一気に解放されるのではなく、感染の様子を見ながら、少しずつ前へ進むことが大事だと思います。
- ・同時に、現在計画されている3回目のワクチン接種についても、御理解と御協力をお願いします。
- ・医療体制については御説明があったように、これまで以上の感染拡大を想定して、充実を進めていきたいと思っております。以上です。

【知 事】

- ・引き続き、基本的な感染防止対策等を進めていきたいと思っております。
- ・次に、京都市の三科危機管理監から、御意見をよろしくをお願いします。

【京都市危機管理監】

- ・学校現場において、体調不良にも関わらず、登校して感染が広がった実例がありました。冬場に入っていくため、ためらわず受診をすること、体調が悪いときには仕事、学校を休むことを当たり前のルールとして、定着させていく必要があると認識しています。
- ・感染拡大への備えに関して、京都市においても、保健所については感染拡大に併せてタイムラグをなくし、応援を含めて体制を構築する必要があるため、災害時と同じように、応援者名簿を設置して、臨んでいる状況です。
- ・ワクチンについては、3回目接種に向けて、既に接種券の送付を開始しています。1回目、2回目の接種を促進し、できる限り裾野を広げておくことが大事だと思っておりますので、集団接種会場を改めて増設して取り組んでいます。
- ・引き続き、全力で取り組んでいきますので、よろしくをお願いします。以上です。

【知 事】

- ・京都市とは引き続き連携し、取り組んでいきたいと考えていますので、よろしくお願いします。
- ・その他に、御意見等がなければ、事務局案によって、今後の取組を決定したいと思います。他に、各部局から報告がなければ、本日の会議の総括を申し上げます。
- ・今の落ち着いた感染状況は、府民、事業者の皆様の御協力、病床確保をはじめとし、医療提供体制を拡充してくださった医療機関の御協力、ワクチン接種については市町村、関係機関の御協力と、多くの皆様の御協力によります。改めて、皆様の御協力に感謝を申し上げます。
- ・これから冬にかけては、感染症が流行しやすい季節です。去年は、特に年末年始の大きな人の動きの中で、感染が拡大しました。今年も、大きな人の流れが予想されます。
- ・再び感染が拡大しないために、基本的な感染防止対策をおろそかにせず、感染リスクの少ない新たな日常を続けていくことが重要であると考えています。そのために、本日決定した取組を着実に実行していく必要があると思っています。
- ・この後、府民の皆様へは、私から呼びかけをさせていただきますが、関係部局においては、2点について、万全の体制で対応していただきたいと思っています。
- ・1点目は、本日決定した基本的な感染防止対策の呼びかけと、イベントに係る要請です。確実に実施していただけるように、府民、事業者の皆様、市町村、関係団体等に幅広く周知をお願いしたいと思います。また、今後レベル判断の目安や、各指標については、しっかりとモニタリングしていただくとともに、分かりやすい広報ができるように検討していただきたいと思っています。
- ・2点目は、感染が落ち着いている今だからこそ、次に備えて、保健所の応援体制の構築、医療提供体制の拡充、ワクチンの3回目接種、ワクチン・検査パッケージ、検査無料化等、今回新たな取組もありますので、万全の準備をお願いします。
- ・引き続き緊張感を持って対応いただくようお願いします。以上です。

【危機管理監】

- ・関係の部局長におかれましては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いします。
- ・松井議長、三科危機管理監におかれましては、お忙しいところ、御出席をいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・以上をもって、対策本部会議を終了します。